



卒 業

- I 卒業要件
- II 卒業試験と卒業研究

I 卒業要件

1 卒業月と卒業申込み

卒業月

通信教育部では、①3月末または②9月末が卒業時期となります。修業年限（1年次入学者は4年、2年次編入学者は3年、3年次編入学者は2年）以上在学した方は、4月生・10月生を問わず、3月末卒業、9月末卒業のいずれかを選ぶことができます（ただし4年半在学しても5年在学しても学費は同じです）。

卒業申込み

卒業の申込みは、①卒業試験の受験申込みか、②卒業研究論文の提出をもって行います。①卒業試験に合格したか、②卒業研究論文に合格した方で、卒業要件を満たした場合は、原則として卒業していただきます。

2 卒業要件

1年次入学者の卒業要件

1年次入学者の卒業の要件は、p. 37のとおりです。単位数の要件以外に、①卒業試験を受けて合格するか、②卒業研究を提出して合格するか、のいずれかが必要になります。

科目の単位数を超えて修得した場合

- ・ 共通基礎科目で19単位以上修得した単位数
→ 「専門選択科目（福祉心理学科は専門選択科目B群）」の単位数に含めることができます（1年次入学者のみ）。
- ・ 福祉心理学科で「専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位数」
→ 「専門選択科目B群」の単位数に含めることができます。

2・3年次編入学者の卒業要件

2・3年次編入学者の卒業要件は、p. 42、p. 43記載のとおりです。さらに、①卒業試験を受けて合格するか、②卒業研究を提出して合格するか、のいずれかが必要になります。

- ・ 2・3年次編入学者が共通基礎科目で修得した単位数

➔卒業要件に含めることはできません。

- ・ 福祉心理学科・社会教育学科で「専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位数」

➔「専門選択科目B群」の単位数に含めることができます。

3 卒業にかかわる諸期限

卒業に関するレポートや科目修了試験・スクーリングなどの提出や受講の期限は下記のとおりとなります。ただし、毎年多少の変更が予想されますので、『With』でご確認ください。

	3月卒業	9月卒業
科目修了試験 卒業試験	1月の科目修了試験までに受験して合格 (特例) 1月試験までの不合格・欠席・棄権科目は、2～3月の試験受験でも可	8月の科目修了試験までに受験して合格 (特例) 8月試験までの不合格・欠席・棄権科目は、9月の試験受験でも可
スクーリング	2月20日までに受講して合格	8月末までに受講して合格
レポート	1月10日までに提出 (特例) 1月以降に不合格になったレポートは2月20日までに提出し合格すれば可	7月20日までに提出 (特例) 7月以降に不合格になったレポートは8月20日までに提出し合格すれば可
社会福祉援助技術実習 精神保健福祉援助実習	12月25日までに終了	8月第2週までに終了(9月上旬の事後指導受講)
介護実習 教育実習 障害者教育実習	2月20日までに終了・事後レポート提出	7月末(介護実習は8月20日)までに終了・事後レポート提出
卒業研究	12月18日までに提出 1～2月に口頭試問実施 ただし、福祉心理学科は1月末提出、口頭試問なし	6月18日までに提出 7～8月に口頭試問実施 ただし、福祉心理学科は7月末提出、口頭試問なし

II 卒業試験と卒業研究

卒業のためには、①卒業試験に合格するか、または②卒業研究に合格することが必要になります。

●卒業研究

「卒業研究」を選択すると必要な学習時間が大幅に長くなります。早期に卒業をめざす

方、実習が必要な資格・免許状をめざす方、時間的な余裕のない方は、「卒業試験」を選択することをおすすめします。じっくりとひとつのテーマに取り組んでみたい方、大学院に進学希望の方は、「卒業研究」に挑戦してください。なお、論文作成にあたっては、通常のレポート以上の相応の文章構成能力も要求されます。「卒業研究」の申込手続や受講条件については、『レポート課題集（3・4年次）』をご覧ください。

●卒業試験

「卒業試験」に関する留意事項は下記のとおりです。

- (1) **受験日** 卒業試験は、卒業の約半年前（3月卒業の場合は9月～1月予定・9月卒業の場合は2月～8月予定）から、科目修了試験実施の際に受験できます。
- (2) **受験資格** 試験申込締切日時点で、卒業見込単位数（1年次入学者は90単位以上、2年次編入学者は60単位以上、3年次編入学者は28単位以上）を修得していることが卒業試験の受験資格です。
- (3) **解答時間** 科目修了試験2科目分の時間（＝90分）です。よって、卒業試験を受験する科目修了試験では、通常の科目修了試験は2科目しか受験できません。
- (4) **卒業試験の問題は**「○△学科で学んだ内容に関心のある分野のなかから問題を1つづくり論じなさい」です（1,422字以内で解答）。○△学科には、自身の卒業する学科名称（社会福祉学科、福祉心理学科）が入ります。解答にあたっては、まず自分の作成した問題1題を記載し、その後に解答を始めてください。
- (5) 卒業試験に不合格であった場合、次回以降の卒業試験を再度申込み受験することができます。3月卒業の場合1月までの試験で不合格・棄権・欠席になった場合のみ、2月（または3月）試験での受験も可です。
- (6) 卒業試験に合格して卒業要件を満たした方は、上記卒業日に卒業していただきます。ただし、資格取得などのために卒業を希望しない場合は原則として1月末、遅くとも2月20日までに「卒業延期願」（『With』に添付予定）を提出すれば、卒業を延期することができます。いったん合格した卒業試験の結果は卒業を延期しても有効ですが、卒業にあたって『With』記載の確認手続きが必要になりますので、ご注意ください。
- (7) 卒業研究に取り組んでいる方も、卒業試験を受験することは可能です。
- (8) **申込方法** 『With』巻末の科目修了試験申込ハガキに、科目コード：050999、科目名：卒業試験と記入し、受験する科目修了試験の申込期限までに送付してください（p.131参照）。